

京福路線バスの再編について

【川東三国線】※H26 地域公共交通会議で承認済

1. 利用状況

平成26年度の概況（25年10月～26年9月の集計）

年間利用者数	収入	費用	差引	坂井市補助金	事業者負担
35千人	4,704千円	16,841千円	12,137千円	7,407千円	1,791千円

主な需要・・・春江町西部から福井市への通学。三国南小学校への通学。

2. 課題

- ① 利用の大半は福井市内区間及び沿線の小学校の通学で、特定の区間に集中しており、全体の乗車密度が低く不効率になっている。
- ② 福井市中心市街地から三国町中心部への広域輸送において、鉄道路線と競合している
- ③ 事業者として、利用促進や経費節減などを進めているが、収入の減少に歯止めがかからず、収支率は30%以下で推移しており、事業者負担も毎年200万近くにのぼっている。

3. 見直しの内容

- ① 福井駅前～安沢間については、ダイヤを調整し広域路線として毎日4往復運行する。
- ② 三国南小学校の通学については、登校時は定期路線（池見線）1便を運行し、下校時はスクールバスとして弾力的に対応する。
- ③ 利用の少ない安沢～池見間については、平日の運行を廃止して坂井市コミュニティバスをご利用いただき、土曜・休日については、コミュニティバスの代替として、予約便（木部大石線）を3往復設定する。

〔新計画〕

毎日	22二の宮春江線	月曜～金曜	84池見線
運行区間	福井駅前～安沢	運行区間	池見→三国駅前
運行態様	定時定路線運行	運行態様	定時定路線運行
運行回数	4往復	運行回数	片道1回
運賃	現行どおり	運賃	現行どおり

土曜・休日	81木部大石線
運行区間	三国駅前～安沢
運行態様	予約運行
運行回数	3往復
運賃	200円均一とし、コミュニティバスと同様の適用方法とする

〔予約可能な時刻〕

三国駅前	9:20	14:20	17:20	安沢	9:36	14:36	17:36
折戸	9:30	14:30	17:30	折戸	9:44	14:44	17:44
安沢	9:38	14:38	17:38	三国駅前	9:54	14:54	17:54

予約の方法・・・乗車される前日の17:00までに、坂井営業所（77-2046）へ電話にて予約いただく。

【川西三国線】※H26 地域公共交通会議で承認済

1. 利用状況

平成26年度の概況（25年10月～26年9月の集計）

年間利用者数	収入	費用	差引	坂井市補助金	事業者負担
135千人	20,095千円	44,573千円	24,478千円	4,786千円	6,396千円

主な需要・・・福井市への通学、通院。三国西小学校、三国高校への通学。

2. 課題

- ① 利用の大半は沿線の小学校の通学で、特定の区間に集中しており、全体の乗車密度が低く不効率になっている。
- ② 事業者として、利用促進や経費節減などを進めているが、収入の減少に歯止めがかからず、収支率は50%以下で推移しており、事業者負担も毎年600万～700万近くにのぼっている。

3. 見直しの内容

- ① 福井市内で鮎川線と重複する福井駅前～福井総合病院間について、効率化を図るため直通運転は朝夕の1往復とする。
- ② 重複しない福井総合病院～三国駅前間は、広域路線を新設し、福井総合病院を乗継拠点として、乗り換えにより福井市中心部への移動手段を確保する。
なお、朝の始発便以外は全て福井総合病院で鮎川線と接続を図るよう設定する。
- ③ 三国西小学校、鶴小の通学については、登校時は定期路線を利用いただき、下校時はスクールバスとして弾力的に対応する。
- ④ 日曜・祝日については、予約制で3往復設定する。

〔新計画〕

月曜～土曜	15川西三国線	月曜～金土曜	80鶏三国線
運行区間	福井駅前～三国駅前	運行区間	福井総合病院～三国駅前
運行態様	定時定路線運行	運行態様	定時定路線運行
運行回数	1往復	運行回数	5往復
運賃	乗継券使用で現行どおり	運賃	現行どおり

休日	80鶏三国線
運行区間	福井総合病院～三国駅前
運行態様	予約運行
運行回数	3往復
運賃	現行どおり

〔予約可能な時刻〕

三国駅前	9:00	12:00	15:00	福井総合病院	11:00	12:30	15:30
福井総合病院	9:30	12:30	15:30	三国駅前	11:30	13:00	16:00

予約の方法・・・乗車される前日の17:00までに、坂井営業所（77-2046）へ電話にて予約いただく。

4. 今後の対応

周知方法・・・8月頃に区民向けの周知を行います。

川東三国線



